

ノリ養殖情報 (第 16 報)

令和 7年2月7日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL: 0957-64-0487

今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。

今回の調査は〔陸上〕調査です。

1. 調査結果

調査日: 2月3日(月) 天候: 晴れ 気温: 5.9 (5:55 時点)

(今回(2/3)の水温等の測定時間帯 5:55 ~ 8:05)

(前回(1/27)の水温等の測定時間帯 0:45 ~ 2:37)

調査点		水温		比重 15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 1月27日	今回	今回	前回 1月27日	今回	アカ	ツボ
1. 神代	支柱	8.1	9.2	21.3	12.2	27.0	8.8	+++	なし
2. 仲よし下	支柱	9.5	9.1	23.5	9.4	7.5	8.5	/	/
3. 半田	支柱	10.1	9.3	23.5	12.4	6.6	6.3	++	なし
4. 三会	支柱	10.4	9.5	23.7	8.7	5.5	6.2	++	なし

栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

主な植物プランクトン (単位:細胞/mL)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケルトネラ属	キートセロス属	タラシオネラ属	リゾソレニア属	コシノディスカス属
1. 神代	1,161	154	8	9	0
2. 仲よし下	450	54	12	11	0
3. 半田	184	41	17	7	0
4. 三会	260	32	8	10	2

調査結果概要

- ・水温は、8.1 ~ 10.4 。海水比重(15)は、21.3~ 23.7。
- ・漁場に設置している温度計の1月27日から2月3日までの測定結果は、平均温度は7.6 ~ 9.1 で、昨年より0.4 ~ 1.2 低く推移しました。
- ・栄養塩は、8.7 ~ 12.4 μg-at/Lで、4観測点全てでノリ養殖における期待値7.0 μg-at/L を上回りました。
- ・あかぐされ病は神代で重症、半田・三会で目視レベルが確認されました。
- ・壺状菌病は確認されませんでした。

2. 赤潮発生状況

佐賀県: 筑後川河口域から川副町地先および白石町地先から鹿島市地先にかけての海域でユーカンピアによる赤潮が確認されています(2月3日)。

福岡県: 有明海福岡県海域において珪藻のキートセロス属、ユーカンピア ソディアクス、リゾレニア セチゲラ、渦鞭毛藻のアカシオ サングイネアによる着色域が確認されました(1月16日)。

熊本県: 熊本港地先から宇土市地先にかけて珪藻類(優占種: スケルトネマ属、ユーカンピア属)による赤潮が確認されました(1月30日)。

3. 他県の情報

佐賀県: 現在、冷凍出庫、水位調整や活性処理が行われています。アカおよびツボは確認されませんでした。川副町地先から太良町地先にかけて、色落ち(レベル2.5~3)が確認されました(1月27日)。

福岡県: 秋芽網の撤去が進み、現在、8割の漁場が行使されています。アカは6調査点で確認され、重度が2点、中度が2点、軽度が2点で、すべて秋芽網でした。ツボは確認されませんでした。色落ちは17調査点で確認され、重度が13点、中度が3点、軽度が1点でした(1月30日)。

熊本県: アカの感染が23調査地点中22地点で確認されました。ツボは未確認です。軽度から重度の色落ちが見られました(1月30日)。

4. 本県の情報

ベタ漁場と支柱漁場で摘採が行われています。

ノリ網の検鏡結果

- ・3地点全てであかぐされ病が確認され、一部の漁場では蔓延していました。
- ・付着物は珪藻(タビュラリア、リクモフォラなど)が見られました。
- ・葉長は51.4~126.9mmの範囲で、平均は77.3~103.5mmでした。